

ふくしま市民活動フォーラム2012

～ふるさとの復興を目指して～

日時:2012年2月4日(土) 13:30~17:50
会場:MAXふくしま4階 A・O・Z(アオウゼ)

入場無料

13:30~15:30 多目的ホール

定員200人

福島市市民活動サポートセンター主催

パネルディスカッション『行政と協働で行う災害復興計画』

被災者支援活動を振り返り、行政との協働の現状や課題、理想を会場全体で考えよう!

コーディネーター 福島大学教授
NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 常務理事 牧田 実 氏
パネリスト 福島市政策推進部 参事兼企画経営課長 川村 栄司 氏
ふくふくプロジェクト・情報センター 事務局長 早川 哲郎 氏
NPO法人いざかサポーターズクラブ 理事長 藤原 純 氏

15:30~15:40 多目的ホール



フォーラム宣言採択...市民活動の輪を広げましょう

15:50~17:50 各会場 詳しくは裏面に...

ふくしま復興ディスカッション...復興に向けてともに語りましょう

- ①再生可能エネルギー「ふくしまモデル」
NPO法人ふくしま飛行協会
- ②自分らしい明日のために
NPO法人ふくしま成年後見センター
- ③震災後の福祉活動と課題 NPO法人シャローム
- ④手軽に出来る、環境汚染対策 エコクラブだて

- ⑤原発事故から地域の生活・文化を守る
相双歴史文化保存会
- ⑥子ども支援の連携について
NPO法人ビーンズふくしま
- ⑦マネジメント・トークショー
NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター

 託児スペースあります。事前にお申し込みください。 

主催:ふくしまNPO・市民活動団体連携復興プロジェクト会議(ふくふくプロジェクト)

共催:福島市

ふくしま市民活動フォーラム2012参加お申し込み書

お名前:	所属団体:
お電話:	FAX:
E-mail:	参加希望のディスカッション番号:

◆お申し込み・お問い合わせ先:ふくふくプロジェクト・情報センター

TEL・FAX:024-521-9311

E-mail:fpic@fukufuku-project.net

ふくしま復興ディスカッション テーマ別ご案内

① スーパードリームトーク ◆多目的ホール

再生可能エネルギー「ふくしまモデル」

エネルギーのパラダイム・シフトはフクシマから始まり、脱原発依存の先にある脱送電線を目指します。

パネリスト 東北大学教授 小濱泰昭さん
ふくしま中央森林組合 組合長 渡邊一夫さん
福島大学特任教授 星野珙二
司会 ふくしま飛行協会理事長 斎藤喜章
企画運営：NPO法人ふくしま飛行協会

② ビデオ上映・座談 ◆視聴覚室

自分らしい明日のために

自立した生活が「一人ではむずかしい」方を支援する”成年後見”を利用して、誰もが自分らしく生きるための話し合いです。

座談会コメンテーター 福島県社会福祉協議会
日常生活自立支援契約審議会委員長
司法書士 野内光之さん
座談会司会 ふくしま成年後見センター
代表理事 中島靖治
企画運営：NPO法人ふくしま成年後見センター
協賛：NPO法人市民後見サポートの会

③ パネルディスカッション ◆大活動室①

震災後の福祉活動と課題

原発事故は、地域コミュニティを破壊し福祉環境を一変させた。その現場で活動してきた市民活動団体が現状と課題を話し合う。

パネリスト団体(予定)
NPO法人シャローム・NPO法人まごころサービ
スふくしまセンター・NPO法人陽だまりハウス・
NPO法人ルワンダの教育を考える会
企画運営：NPO法人シャローム

④ 講演・事例紹介 ◆大活動室④(工芸室)

手軽に出来る、環境汚染対策

～福島の実状と向き合う～

市民の安全安心の権利をとりもどすために、化学、安全神話の崩壊に再び古来の知恵、法則に学び、EM活用で困難を解決。

講師 NPO地球環境共生ネットワーク
EM研究機構・研究員 西淵 泰さん
企画運営：エコクラブだて

⑤ 座談 ◆大活動室③

原発事故から地域の生活・文化を守る

「相馬・双葉地区におけるこれからの生活設計、文化の継承について」

原発事故による相馬・双葉地区からの避難者にUターンJターンすることを呼びかけ、今後、地域に定住し、将来の生活設計ができるように支援の方策を考えます。

相馬・双葉地区から避難している住民・事業所の皆様
〔大堀相馬焼窯元、鈴木酒造店(蔵元)予定、その他〕
(有)SKソリューションズ代表取締役 黒沼貞志さん
さとばたけ代表 畠中正一
企画運営：相双歴史文化保存会

⑥ 事例紹介・意見交換 ◆小活動室①

子ども支援の連携について

震災や原発事故によって長期の避難生活を余儀なくされている子どもたち。転校や友達関係の分断、避難期間中の学力保障のハンディキャップ、進学への不安などさまざまな課題を抱えています。これから育ち、社会の担い手となっていく存在でもある子どもが未来を切り開いていくために、必要なサポートや条件整備をしていくことは大人の責務です。

現在行われている子ども支援の現状や課題を、各団体の実践報告をもとに共有し、今後に必要な協力や連携の在り方などを考えます。

これから子ども支援に携わりたい方という方もぜひご参加ください。

企画運営：NPO法人ビーンズふくしま

⑦ 事例紹介・意見交換 ◆小活動室②

マネジement・トークショー

「事務局ってどうやってるの」

市民活動の「要(かなめ)」マネジementを、事務局運営のリーダーをゲストにトークショー仕立てで楽しく語ります。

ゲスト NPO法人土湯温泉観光まちづくり協議会
事務局長 池田和也さん
NPO法人まごころサービス福島センター
事務局長 佐藤由紀子
NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター
常務理事 齋藤美佐
司会 ふくふくプロジェクト・情報センター
事務局長 早川哲郎

企画運営：NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター